

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(7)-ア	県民の社会参加活動の促進と協働の取組の推進	施策	③ 男女共同参画社会の実現
			施策の小項目名	—
主な取組	男女共同参画の実現			
対応する主な課題	③男女共同参画社会の形成のためには、県民の意識改革、女性の更なる社会参画の促進、男女間における暴力の根絶などに向けた取組が一層求められている。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
		H29	H30	R元	R2	R3
沖縄県男女共同参画を推進するため、意識啓発及び人材育成を図る講座・講演会を実施する。		第5次沖縄県男女共同参画計画の推進				
		性的マイノリティーを含むすべての県民の人権を守るための啓発活動				
実施主体	県					
担当部課【連絡先】	子ども生活福祉部女性力・平和推進課	【098-866-2500】			女性力を推進するためのシンポジウムや講演会等の	

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名		男女共同参画行政推進費							
主な財源	実施方法	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算額	R3年度 決算見込額	R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画
							当初予算額	主な財源	
県単等	委託	16,746	18,053	11,865	11,963	10,379	12,764	県単等	OR3年度： 男女共同参画に関する各種講座・研修等を実施、県民に男女共同参画の広報啓発を行った。 OR4年度： 男女共同参画に関する各種講座・研修等を実施、県民に男女共同参画の広報啓発を行う。
予算事業名		女性力推進事業							
主な財源	実施方法	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算額	R3年度 決算見込額	R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画
							当初予算額	主な財源	
県単等	委託	0	0	10,735	10,946	8,223	12,492	県単等	OR3年度： 女性人材育成講座「ている塾」を継続して実施するほか、リーダー等による女性活躍応援宣言や男女共同参画デジタルフォトコンテストを実施した。 OR4年度： 女性人材育成講座「ている塾」を実施するほか、男性の家事・育児参画に向けた意識啓発や、リーダー等による女性活躍応援宣言を継続して実施す



## 様式1(主な取組)

(2)これまでの改善案の反映状況	
令和3年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"><li>・第6次沖縄県男女共同参画計画において、県民意識調査の結果を反映し、県民ニーズに沿った実効性のある計画を策定する。また、性の多様性の尊重についても、計画に盛り込んで施策を推進していく。</li><li>・沖縄県性の多様性尊重宣言を踏まえ、相談窓口の開設や、職員ハンドブックの作成など、具体的な施策に取り組む。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・第6次沖縄県男女共同参画計画は、沖縄県男女共同参画審議会委員の各方面からの意見を集約し、貧困の連鎖の問題やコロナ下における女性の貧困などの課題への対応や、性の多様性の尊重、次世代に向けた啓発、教育の充実などを反映させた内容となっており、各施策を着実に推進することにより実効性のある計画となるものとする。</li><li>・沖縄県性の多様性尊重宣言に基づき、専用相談窓口を令和3年4月から設置しているほか、県民向け啓発資料とし、パンフレット、リーフレット、ポスターを作成・配布し、宣言の周知と多様な性への理解促進に努めた。また行政職員向けハンドブックを令和4年3月に策定し、ホームページ上で公開した。</li></ul>



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

・令和3年3月に「沖縄県性の多様性尊重宣言(美ら島にじいろ宣言)」を行った。

##### ○外部環境の変化

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、緊急事態宣言やまん延防止措置期間が長期間続いたため、啓発事業の大幅な見直しが必要となった。

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況の下、女性を取り巻く就労環境や生活環境が大きく変化し、生理の貧困の問題が顕在化したほか、孤独や不安による悩みを抱えた女性に対するサポートが必要とされている。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・令和3年度に作成した県民向け啓発資料を活用し、性の多様性について県民各層の理解の浸透を図る。
- ・内閣府の地域女性活躍推進交付金を活用し、生理の貧困の問題への対応や悩みを抱えた女性に対する支援を検討する必要がある。

### 4 取組の改善案 (Action)

- ・性の多様性に関して、県民各層の理解の浸透を図るため、令和3年度に作成したパンフレット等を活用し啓発事業を実施する。
- ・地域女性活躍推進交付金を活用し、悩みを抱える女性が気軽に参加し、必要な行政機関と繋がることのできる居場所づくり事業を実施する。